

平成28年度1学期 オープン・クラス授業科目一覧

本学の学生を対象とする授業を学生とともに受講していただくクラスです。

受付期間 : 平成28年3月23日(水)～3月31日(木) [先着順]

開講期間 : 平成28年4月12日(火)～平成28年8月8日(月)

受講料 : 1科目 3,000円

【授業科目のレベル】

- A 入門的な内容であり、当該専門分野について特別な前提知識を要しないもの(対象:1年次学生～)
- B より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの(対象:2年次学生～)
- C 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの(対象:3～6年次学生)

- 単位認定は行いません。また、オープン・クラスは本学学生向け授業の開放であり、受講生のために特に開設されたものでないことをご了承ください。
- 事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や掲示にご注意ください。
- 授業時間は次のとおりです。ただし、医学部については、各授業科目の時間割をご確認願います。

時限	1	2	3	4	5
時間	08:50～10:20	10:30～12:00	13:10～14:40	14:50～16:20	16:30～18:00

- 広報科目以外の科目を希望される方は、下記連絡先までお問い合わせ下さい。ただし、教育学部での授業に関しては、教員養成を目的とした授業となっておりますので、原則として広報科目以外の授業は開放いたしません。ご了承ください。

《 お問い合わせ先 》

高知大学ラジオ番組

『 THE こうちユニバーシティ CLUB 』

～毎週日曜日 休日の朝のひととき

【 9時半からの25分間 】ぜひお楽しみ下さい。～

『 THE こうちユニバーシティ CLUB 』では、学生、教職員、OB・OG、保護者、そして高知大学の絶大なサポーターである地域の皆様それぞれの目線で、高知大学が行っている教育、研究、地域貢献、また未来を創造する人材の育成、地域の皆様方との触れ合いについてお伝えします。

HISIX FM 高知 <http://www.fmkochi.com/>

高知大学 地域連携推進センター

〒780-8073 高知市朝倉本町2丁目17番47号

TEL : 088-844-8454

FAX : 088-844-8556

E-MAIL : kokaikoza@kochi-u.ac.jp

URL : <http://www.kochi-u.ac.jp/~wwlife/>

URL : <http://www.kochi-coc.jp/>



お申込みにあたっての注意点

- 本年度より本学 KICS ホームページにて受付を開始いたします。入力フォームは、3月23日（水）より下記の場所に開設いたします。
KICS ホームページ URL : <http://www.kochi-coc.jp/>
HOME > COC 事業報告イベント > 地域貢献 > オープン・クラス
是非ご利用下さい。
- お申し込み方法
(受講希望調書を使用される場合)
調書を1授業科目ごとに1枚ご用意いただき、3月23日（水）～3月31日（木）までに地域連携推進センターにご提出ください。窓口は午前9時～午後5時まで受け付けております（土・日・祝日は除きます）。その際、受講届をお渡しいたします。
郵送・FAXの場合は到着日（土・日・祝日に到着の場合はその日以降で最も近い平日、受付期間前に到着の場合は受付初日）の午後5時にお申し込みされたものとして扱います。
複数の授業科目の受講を希望される方は、調書を複写してご使用ください。

(入力フォームにてお申し込みされる場合)
入力フォームに必要事項を記載して頂き、「申込」ボタンをクリックしてください。フォーム内「メールアドレス」欄に記載のメールアドレス宛に、受付完了のメールを送信いたします。
後日、受講届をメールにて送付いたします。
- 募集は先着順となっております。募集定員を超えた場合は受講していただけないことがございますので、お早めにご提出願います。

平成 28 年度広報科目

授業科目	学部	担当教員	曜日	時限	レベル	キャンパス	定員
倫理を考える	人文学部	武藤 整司	金	2	A	朝倉	3
歴史を考える	人文学部	川本 真浩	水	1	A	朝倉	3
風景と空間の科学※	人文学部	杉谷 隆	水	2	A	朝倉	3
考古学の論点	人文学部	宮里 修	水	2	A	朝倉	3
憲法を学ぶ (*看護学科優先)	人文学部	岡田 健一郎	月	2	A	朝倉	3
企業経営を考える	人文学部	伊丹 清	金	3	A	朝倉	3
男女共同参画社会を考える※	人文学部	中川 香代 他	集中		A	朝倉	3
企業と労働を考える	人文学部	中川 香代	火	1	A	朝倉	3
市民社会論入門	人文学部	森 直人	金	2	A	朝倉	3
森との共生を探る※	人文学部	飯國 芳明	水	1	A	朝倉	3
日本文化史Ⅲ	人文学部	小幡 尚	水	2	A	朝倉	3
現代思想論Ⅲ	人文学部	武藤 整司	金	5	A	朝倉	3
中国古典文学論Ⅰ	人文学部	中森 健二	木	3	A	朝倉	3
東南アジア社会文化論	人文学部	岩佐 光広	月	3	A	朝倉	3
国際水産開発論	人文学部	堀 美奈	木	3	A	朝倉	3
ミクロ経済学Ⅱ	人文学部	新井 泰弘	金	3	A	朝倉	3
人間関係論／社会心理学入門	人文学部	増田 匡裕	木	2	A	朝倉	3
リラクセーションの哲学	教育学部	原崎 道彦	月	2	A	朝倉	3
女性とライフ・キャリア ー男女共同参画の視点からー	教育学部	森田 美佐	火	2	A	朝倉	3
英語学特講	教育学部	谷口 雅基	火	5	A	朝倉	3
哲学概論	教育学部	原崎 道彦	水	2	A	朝倉	3
ダンス	教育学部	常行 泰子	木	4	A	朝倉	3
哲学演習	教育学部	原崎 道彦	木	5	B	朝倉	3
倫理学特講	教育学部	原崎 道彦	金	2	B	朝倉	3
専門演習Ⅰ	教育学部	遠藤 隆俊	火	5	A	朝倉	3
東洋史特講	教育学部	遠藤 隆俊	木	5	B	朝倉	3
地震の災害※	理学部	松岡 裕美	金	2	B	朝倉	3
微分積分学入門	理学部	平田 英也 福間 慶明	水	3	B	朝倉	3
物理学入門	理学部	飯田 圭	金	4	A	朝倉	3
微分積分学概論 AI	理学部	小野寺 栄治	月	1	B	朝倉	3
物理学概論Ⅰ (中村)	理学部	中村 亨	月	1	A	朝倉	3
物理学概論Ⅰ (津江)	理学部	津江 保彦	火	1	A	朝倉	3
物性科学序論	理学部	加藤 治一	水	2	B	朝倉	3
有機化学Ⅰ	理学部	小槻 日吉三	火	2	B	朝倉	3
植物形態学	理学部	岡本 達哉	金	2	B	朝倉	3
資源鉱物学	理学部	中川 昌治	金	2	A	朝倉	3

(裏面へ続きます)

授業科目	学部	担当教員	曜日	時限	レベル	キャンパス	定員
情報科学概論Ⅰ	理学部	鈴木 一弘	火	1	A	朝倉	3
構造生物化学	理学部	中野 啓二 市川 善康	火	2	B	朝倉	3
風環境工学	理学部	佐々 浩司	火	3	A	朝倉	3
社会起業論※	地域協働学部	須藤 順	金	3	A	朝倉	3
環境社会学※	地域協働学部	田中 求	月	3	B	朝倉	3
地域社会学概論※	地域協働学部	玉里 恵美子	金	1	A	朝倉	3
地域スポーツ振興論※	地域協働学部	辻田 宏	金	2	B	朝倉	3
産業論※	地域協働学部	中澤 純治	金	3	A	朝倉	3
フードサイエンスの世界	農学部	康 峪梅 他	水	1	A	朝倉	3
黒潮圏科学の魅力	農学部	田中 壮太 他	金	1	A	朝倉	3
土佐の自然と農林業	農学部	松島 貴則 他	月	4	A	朝倉	3
食品化学	農学部	受田 浩之 他	月	1	C	物部	3
食品生化学※	農学部	永田 信治	月	1	B	物部	3
蔬菜園芸学	農学部	西村 安代	月	2	A	物部	3
生物多様性管理学	農学部	福田 達哉	月	2	C	物部	3
測量学	農学部	松岡 真如 他	月	2	C	物部	3
森林育成学	農学部	塚本 次郎	火	2	C	物部	3
農業気象学※	農学部	森 牧人	水	3	B	物部	3
暖地園芸学概論※	農学部	尾形 凡生 他	水	4	A	物部	3
水族環境学	農学部	足立 真佐雄	木	2	C	物部	3
植物感染病学	農学部	木場 章範	金	2	B	物部	3
生理学【通年】	医学部	佐藤 隆幸	1学期：月1～2・ 金2 2学期：火1～2		B	岡豊	3
生化学【通年】	医学部	本家 孝一	1学期：金1 2学期：木1		A	岡豊	3
救急医学総論（注1）	医学部	長野 修	水	3	A	岡豊	3
産科婦人科学	医学部	前田 長正	木	1	C	岡豊	3
歯科口腔外科学	医学部	山本 哲也	金	2	B	岡豊	3
近現代哲学	その他	小島 優子	木	4	A	朝倉	3
障害者支援入門	その他	松本 秀彦	水	3	A	朝倉	3
大学政策論入門※	その他	岩崎 保道	火	4	A	朝倉	3
Japanese Studies I: Language	その他	谷口 雅基 前西 繁成 他	集中		(注2)	朝倉	3
Japanese Studies II: Culture※	その他	谷口 雅基 前西 繁成 他	集中		(注2)	朝倉	3
Japanese Studies III: Kochi Studies※	その他	谷口 雅基 前西 繁成 他	集中		(注2)	朝倉	3

(※) 地域関連科目・・・地域（高知県）の事象を教材として取り扱った科目です（必ずしも全てのコマで地域に関する内容を扱っているとは限りません）。

(注1) 救急医学総論・・・7/13、7/20の2回のみ開放いたします。

(注2) Japanese Studies・・・Languageはひらがな、かたかなを学んだことのある英語話者、CultureとKochi Studiesは、TOEIC 550点程度以上の英語力を有する方が対象です

